

令和6年3月28日

東北地方整備局 仙台港湾空港技術調査事務所

令和5年度 第2回東北港湾の技術ビジョン検討委員会を開催しました

＝ 東北港湾の技術ビジョン検討委員会 中間とりまとめ ＝

- 仙台港湾空港技術調査事務所では、東北港湾を取り巻く情勢や課題の変化を踏まえ、東北港湾ビジョンの実現と地域が抱える技術的問題やニーズへの対応を目指して「東北港湾の技術ビジョン」を策定することとしました。
- 本報告は、第1回検討委員会（令和5年11月22日）、第2回検討委員会（令和6年2月28日）を開催して意見交換を行った結果を踏まえ中間とりまとめ（技術ビジョン骨子案）として整理しました。
- 令和6年度においては、検討委員会を開催し、具体的取り組みについて意見交換を行い技術ビジョン策定を予定しております。

【東北港湾の技術ビジョンとは】

東北港湾を取り巻く状況や情勢変化を踏まえて必要な技術を整理し、今後の技術の開発や利活用の道標とするものです。

令和5年度第2回東北港湾の技術ビジョン検討委員会の開催概要、中間報とりまとめ（技術ビジョン骨子案）は下記のとおりです。

記

1. 日 時：令和6年2月28日（水） 15：00～17：00
2. 場 所：国土交通省 東北地方整備局 港湾空港部 AB会議室
（仙台市青葉区本町3-3-1 仙台合同庁舎B棟9階）
3. 議事内容：別紙1のとおり
4. 構 成 員：別紙2のとおり
5. 中間とりまとめ（技術ビジョン骨子案）：別紙3のとおり

〔発表記者會〕宮城県政記者會、東北電力記者會、東北建設専門紙記者會

【問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局 仙台港湾空港技術調査事務所

副所長：家子 清吉

調査課長：工藤 裕信

TEL：022-791-2116（直通） E-Mail：pa.thr-i-gicho@mlit.go.jp

（※●を@に変えてください。）

以上